

# R

RITSUMEIKAN  
UNIVERSITY

# 立命館大学大学院 入学試験要項

# 2024

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2024年4月入学 / April 2024 Enrollment)

## 経営管理研究科 Graduate School of Management

### 専門職学位課程

- ・社会人入学試験（一般）
- ・社会人入学試験（企業等推薦型・自己推薦型）
- ・一般入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験
- ・APU 特別受入入学試験
- ・飛び級入学試験

■大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

■不測の事態により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、「立命館大学大学院入試情報サイト」(<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/>)でお知らせします。

# 立命館大学

# 目 次

<b>〈専門職学位課程〉</b>	
人材育成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	3
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談について	6
IV. 出願書類一覧	7
V. 出願書類の提出について	10
VI. 選考方法・受験票について	11
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
VII. 合格発表について	11
VIII. 長期履修制度について	12
<b>出願前の個別審査について（該当者のみ）</b>	
	13
<b>出願書類様式</b>	
	15

\*以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・ 出願手順について
- ・ 出願上の注意事項
- ・ 大学院入学資格について
- ・ 入学試験受験にあたって
- ・ 入学手続について
- ・ 学費およびその他納付金について
- ・ 奨学金・授業料減免・研究助成制度について
- ・ 過年度入学試験問題について
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて

- ・ TOEIC<sup>®</sup>、TOEFL<sup>®</sup> は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・ TOEIC<sup>®</sup> L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。

# 専門職学位課程

## 〈経営管理研究科 経営管理専攻・観光マネジメント専攻〉

### I . 人材育成目的

本研究科では、立命館憲章に則り、ビジネスを創造するリーダーとして、世界および日本の持続的発展を担う人材の育成を目的とする。

経営管理専攻は、立命館憲章に則り、企業経営におけるビジネスを創造するリーダーとして、世界および日本の持続的発展を担う人材の育成を目的とする。

観光マネジメント専攻は、立命館憲章に則り、経営管理の基本を理解し、実践する力量を身につけ、観光産業の企業および非営利組織の経営におけるビジネスを創造するリーダーとして、世界および日本の持続的発展を担う人材の育成を目的とする。

### II . 学位授与方針 (ディプロマポリシー)

経営管理専攻では、学生が修了時点において修得していることが期待される学修目標 (Learning Goals) を、人材育成目的が掲げる企業経営におけるビジネスを創造するリーダーとして、世界および日本の持続的発展を担う人材に求められる資質や能力として、次の5項目により定める。

観光マネジメント専攻では、学生が修了時点において修得していることが期待される学修目標 (Learning Goals) を、人材育成目的が掲げる企業経営におけるビジネスを創造するリーダーとして世界および日本の持続的発展を担う人材に求められる資質や能力として、次の5項目により定める。

- (1) 効果的な意思決定
- (2) 創造的な問題解決
- (3) グローバルな視野と倫理的思考、社会・環境への意識
- (4) リーダーシップ
- (5) コミュニケーション能力

これらの資質・能力の修得は、経営管理専攻または観光マネジメント専攻における所定の教育課程の履修を通じて所定単位を修得することにより、その達成とみなし、経営管理専攻においては「経営修士 (専門職)」(Master of Business Administration) を、観光マネジメント専攻においては「観光経営修士 (専門職)」(Master of Business Administration in Tourism Management) を授与する。

### III . 教育課程編成方針 (カリキュラムポリシー)

経営管理専攻および観光マネジメント専攻における教育課程 (以下、カリキュラムという) は、学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー) に掲げる学修目標の達成という観点から編成される。その際、各目標を「学修目的」(Learning Objectives) に変換し、プログラムレベルのアセスメントに活用することを目指す。カリキュラムマップ (Curriculum alignment map) については、各科目と学修目的との関係を示すものとして作成している。

経営管理専攻および観光マネジメント専攻のカリキュラムは、この学修目標および学修目的を達成するものであり、体系的・系統的な履修を重視し、2つのプログラムを設けた上で、コア科目 (A 群、B 群)、選択科目、演習科目、実習科目から構成する。

学修目標 (Learning Goals)	学修目的 (Learning Objectives)
効果的な意思決定 Effective decision making	学生は、理論や量的または質的データに基づき、ビジネスに関する効果的な意思決定を行うことができる。[Evaluating]
創造的な問題解決 Creative problem solving	学生は、クリティカルな思考と状況判断に基づき、ビジネスに関わる課題を適切に設定することができる。[Evaluating]
	学生は、様々な知識を統合して、解決すべき諸課題について創造的かつ適切なソリューションを提示することができる。[Creating]
グローバルな視野、社会・環境への意識、倫理的思考 Global, Environmental, Social and Ethical awareness	学生は、グローバル化がビジネスに与える影響や企業意思決定のグローバルな側面について分析・評価することができる。[Analyzing, Evaluating]
	学生は、倫理、社会、地球環境の各側面からビジネスまたはマネジメント上の課題を識別することができる。[Analyzing, Evaluating]
リーダーシップ Leadership	学生は、目的や状況を踏まえて、効果的かつ説得力のあるリーダーシップのスタイルを実行することができる。[Creating]
コミュニケーション Effective communication	学生は、目的や状況に応じたツールや手段を選び、文書による効果的なコミュニケーションを行うことができる。[Creating]
	学生は、目的や状況に応じたツールや手段を選び、口頭による効果的なコミュニケーションを行うことができる。[Creating]

### 【コア科目（A群・B群）】

経営管理専攻および観光マネジメント専攻では、コア科目を設置し、ビジネスやマネジメントに関する基礎的な知識やビジネス社会で求められる能力・資質を獲得するための科目として位置づける。コア科目は、次のようにA群、B群からなる。

A群は、ビジネスやマネジメントに関するベーシックな科目である。経営管理専攻では「競争戦略」「組織行動」「マーケティング」「アカウンティング」「ファイナンス」および「ビジネス創造」の6科目12単位からなる。観光マネジメント専攻では、「競争戦略」「組織行動」「マーケティング」「アカウンティング」「ファイナンス」および「サービスイノベーション」の6科目12単位からなる。これらの科目は、人材育成目的に掲げる「ビジネスを創造するリーダー」に求められる資質・能力としての、5つの学修目標の確実かつ効果的な達成をねらいとする。それゆえ、経営管理専攻、観光マネジメント専攻ともに、A群については全6科目を必修とする。

B群は、体系的・系統的な学修の観点からA群での履修を補完し、ビジネスやマネジメントに関する総合的な知識や能力の修得を意図しており、学習歴や職業上の経験に応じて履修すべき科目として6科目12単位を置く。経営管理専攻、観光マネジメント専攻ともに、コア科目について、A群6科目12単位を含む18単位以上の修得を修了要件とする。

### 【選択科目】

経営管理専攻および観光マネジメント専攻において、選択科目は、コア科目A群の履修を通じて、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）が定める5つの学修目標に一定程度、到達していることを前提にする。各選択科目は、学修目標の高い水準で到達することを旨とするとして設計する。経営管理専攻、観光マネジメント専攻ともに、選択科目のうち特殊講義を除く各科目群から18単位以上の修得を修了要件とする。

### 【実習科目】

経営管理専攻および観光マネジメント専攻では、ビジネス社会やコミュニティとの連携により、実習・フィールドワークに基づく経験学習またはPBL（project-based learning）型の科目として実習科目を配置する。

### 【演習科目】

経営管理専攻では、カリキュラムの履修の総仕上げのための演習科目として、「課題研究Ⅰ」および「課題研究Ⅱ」を配置する。当科目では、演習（セミナー）形式により、担当教員の指導の下、学生自らが設定した研究テーマに関する課題研究レポートの作成に取り組む。

観光マネジメント専攻では、カリキュラムの履修の総仕上げのための演習科目として、「リサーチプロジェクトⅠ」および「リサーチプロジェクトⅡ」を配置する。当科目では、演習（セミナー）形式により、担当教員の指導の下、学生自らが設定した研究テーマに関するリサーチペーパーの作成に取り組む。

経営管理専攻および観光マネジメント専攻において、演習科目は2年次に履修し、学修目標の高い次元での達成を目指す。

経営管理専攻、観光マネジメント専攻ともに、演習科目2科目4単位の修得を必修とし、修了要件とする。

## Ⅳ. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

経営管理専攻および観光マネジメント専攻においては、人材育成目的の達成に向け、創造的な知的活動の前提となる多様性を備えた学習環境を形成する観点から、バックグラウンドを問わず広く学生を受け入れる。学修目標および学修目的の達成に向けて、次のような能力を有する入学者を期待している。

- (1) 大学院での研究活動に対応しうる一定の高い基礎学力を有し、知的好奇心に溢れ、勉学意欲の高い者
- (2) 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）の示す学修目標の高い次元での達成に向け、主体的かつ意欲的に取り組む者
- (3) 自己の将来のキャリアについての明確なビジョンを有し、その実現に向けて意欲と情熱をもって取り組む者
- (4) ビジネス社会の様々な事象に広く関心をもち、それまでの実務または学習経験の中で醸成された課題意識のもとで、不断の努力をもって勉学に取り組む者

# I. 入学試験方式・募集人数・日程等

## 1. 入学試験方式・募集人数

専攻	プログラム	入学試験方式	募集人数
経営管理専攻	マネジメントプログラム	社会人(推薦) 社会人入学試験(企業等推薦型・自己推薦型)※	25
		社会人(企推) 企業等推薦型	
		社会人(自推) 自己推薦型	
	キャリア形成プログラム	社会人(一般) 社会人入学試験(一般)	15
		一般 一般入学試験	15
		留学生 外国人留学生入学試験	15
		学内 学内進学入学試験	若干名
A P U APU 特別受入入学試験		若干名	
飛び級 飛び級入学試験	若干名		
観光マネジメント専攻	観光事業マネジメントプログラム	社会人(推薦) 社会人入学試験(企業等推薦型・自己推薦型)※	25
		社会人(企推) 企業等推薦型	
		社会人(自推) 自己推薦型	
	観光事業キャリア形成プログラム	社会人(一般) 社会人入学試験(一般)	15
		一般 一般入学試験	10
		留学生 外国人留学生入学試験	10
		学内 学内進学入学試験	若干名
A P U APU 特別受入入学試験		若干名	
飛び級 飛び級入学試験	若干名		

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

※社会人(推薦) 社会人入学試験には、「企業等推薦型」および「自己推薦型」があります。「Ritsu-Mate」で出願登録する際は、「社会人入学試験(企業等推薦型・自己推薦型)」を選択し、いずれの型で受験するかについては、エントリーシートへ記入してください。

社会人(推薦)のうち、「企業等推薦型」と「自己推薦型」で出願に係る手続き内容等が異なる場合は、社会人(企推)、社会人(自推)と表記しています。

## 2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
9月	2023年7月13日(木) ～2023年7月27日(木)	2023年 9月24日(日)	2023年 9月30日(土)	2023年 10月12日(木)	社会人(一般) 社会人(推薦) 一般 留学生 学内 A P U 飛び級
11月	2023年10月12日(木) ～2023年10月26日(木)	2023年 11月19日(日)	2023年 11月25日(土)	2023年 12月7日(木)	社会人(一般) 社会人(推薦) 一般 留学生 学内 A P U 飛び級
2月	2024年1月11日(木) ～2024年1月25日(木)	2024年 2月17日(土)	2024年 2月18日(日)	2024年 2月29日(木)	社会人(一般) 社会人(推薦) 一般 学内

・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。

・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」等で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

## 3. 入学検定料について

35,000円

・出願期間内に納入してください。

・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は「入学試験要項(研究科共通)」1.出願手順について(3)入学検定料についてを参照してください。

## Ⅱ. 出願資格・要件

- ※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2024年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。
- ※本研究科の授業は日本語で実施します。よって日本国籍を有しない場合においても大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。
- ※日本国籍を有しない者で、合格発表後に在留資格「留学」の新規取得手続きが必要な者は、2月実施入学試験の出願はできません（更新あるいは変更手続きで取得できる場合は可）。
- ※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査提出期限前（13ページ参照）にOIC独立研究科事務室（経営管理研究科）に照会してください。
- ※最終学歴が中国の3年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2.出願上の注意事項（2）証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については13ページを参照してください。

- (1) 大学\*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者  
\*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（独立行政法人大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（\*1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（\*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）
- (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者（\*3）
- (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（\*3）

- \*1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
- \*2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（\*1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- \*3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、13ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

### 社会人(一般)

出願資格・要件の(1)~(12)のいずれかに該当し、かつ入学時点で3年以上の職業経験を有する者

### 社会人(企推)

出願資格・要件の(1)、(3)、(4)、(12)のいずれかに該当し、かつ、入学時点で3年以上の連続した職業経験を有する者で、下記に該当する者

出願時現在勤務しており、現在の勤務先の所属長等（経営者の場合は所属する業界団体等の役職者）もしくは本研究科修了生の推薦のある者

※本研究科修了生の推薦については、ビジネスパーソンとしての人物面・能力面および経営管理研究科への熱意があることについての推薦であること

### 社会人(自推)

〈経営管理専攻〉

出願資格・要件の(1)、(3)、(4)、(12)のいずれかに該当し、かつ、入学時点で3年以上の職業経験を有する者で、下記の(1)~(6)のいずれかの条件を満たす者

(1) 2019年度以降、科目等履修生として当研究科開講科目基礎科目（A群）のいずれかの科目（※）を履修し、出願時までその単位を授与されている者で、その評価がA+、A、Bのいずれかである者

※基礎科目A群の科目は下記のとおりです。

「競争戦略（MP）」「組織行動（MP）」「技術経営（MP）」「マーケティング（MP）」「アカウントング（MP）」  
「ファイナンス（MP）」「企業分析（MP）」

(2) 日商簿記検定試験一級の合格者

(3) 税理士試験のうち税法に属する科目1科目以上または会計学に属する科目1科目以上の合格者

(4) 公認会計士試験の合格者

(5) 証券アナリスト第2次試験（全科目）の合格者

(6) 中小企業診断士第2次試験の合格者

〈観光マネジメント専攻〉

出願資格・要件の(1)、(3)、(4)、(12)のいずれかに該当し、かつ、下記(1)~(11)のいずれかを満たす者

(1) 2019年度以降、科目等履修生として当研究科開講科目基礎科目（A群）のいずれかの科目（※）を履修し、出願時までその単位を授与されている者で、その評価がA+、A、Bのいずれかである者

※基礎科目A群の科目は下記のとおりです。

「競争戦略（MP）」「組織行動（MP）」「技術経営（MP）」「マーケティング（MP）」  
「アカウントング（MP）」「ファイナンス（MP）」「企業分析（MP）」

(2) 2021年度以降、科目等履修生として観光ホスピタリティ経営履修証明プログラムおよび観光マネジメント履修証明プログラムの開講科目のいずれかの科目（※）を履修し、出願時までその単位を授与されている者で、その評価がA+、A、Bのいずれかである者

※対象となる科目は下記の通りです。

「サービスマネジメント」「経営管理特殊講義（観光ホスピタリティマネジメント）」「経営管理特殊講義（都市と観光のマネジメント）」「経営管理特殊講義（ディスティネーションマネジメント）」「経営管理特殊講義（MICEマネジメント）」「経営管理特殊講義（ホテル・リゾート企業のマネジメント）」「経営管理特殊講義（旅館経営）」「経営管理特殊講義（観光産業政策）」「経営管理特殊講義（MICEマーケティング）」

(3) 総合旅行業務取扱管理者

(4) 全国通訳案内士

(5) TOEIC800点以上

(6) ソムリエ（一般社団法人日本ソムリエ協会）

(7) 日商簿記検定試験一級の合格者

(8) 税理士試験のうち税法に属する科目1科目以上または会計学に属する科目1科目以上の合格者

(9) 公認会計士試験の合格者

(10) 証券アナリスト第2次試験（全科目）の合格者

(11) 中小企業診断士第2次試験の合格者

## 一 一般

出願資格・要件の(1)~(12)のいずれかに該当する者

## 留学生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)~(12)のいずれかに該当し、かつ日本語能力試験 N1 級（旧試験制度 1 級）に合格している者

## 学内

つぎの(1)、(2)の要件をすべて満たしている者

- (1) 本学各学部 4 回生に在学し、2024 年 3 月に卒業見込みの者。ただし、アメリカン大学との共同学位プログラムもしくは交換留学制度による留学から帰国した学生の場合は、本学各学部 4 回生または 5 回生に在学し、2023 年 9 月または 2024 年 3 月に卒業見込みの者
- (2) 3 回生終了時の卒業要件の総修得単位数が 110 単位以上（副専攻履修中の修得単位を含む）で、かつその累積 GPA が 2.5 以上もしくは日商簿記検定試験 2 級以上の資格を持つ者

※本入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

※協定による海外留学中または留学した学生については、帰国後 4 回生春学期に留学中の単位認定が可能であり、その結果出願資格の 110 単位を越え、累積 GPA が 2.5 以上となる場合、上記(2)の要件を満たしているものとしません。

※転編入学生については、3 回生で 40 単位以上（転編入にあたって認定された単位はこれに含めない）を修得し、累積 GPA が 2.5 以上であること。

## A P U

つぎの(1)~(2)のいずれかに該当する者

- (1) APU を卒業して入学しようとする者

### ①通常卒業

APU を 2023 年 9 月または 2024 年 3 月に卒業（見込み）の者（5 回生以上卒業は含まない）で、第 6 セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が 98 単位以上で、かつその通算 GPA が 2.55 以上である者

### ②早期卒業プログラムによる卒業

APU 早期卒業プログラム登録者で 2023 年 9 月または 2024 年 3 月に卒業見込みの者

- (2) APU を卒業せずに入学しようとする者（飛び級）

APU 第 6 セメスター終了時に 106 単位以上を修得し、かつその通算 GPA が 2.85 以上である者（出願時は見込みでも可）で、2023 年 9 月 20 日または 2024 年 3 月 31 日まで APU に在学見込みの者

※本入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

## 飛び級

本学各学部にて在学し、本研究科入学前日までに在学期間が 3 年に達し、（副専攻履修中の修得単位を含む卒業の要件となる単位を）110 単位以上修得し、かつ累積 GPA 3.15 以上の見込みの者

※本入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

## Ⅲ. 出願前の事前相談について

本研究科は専門職大学院につき、事前の教員訪問は不要です。  
出願要件等にかかわるご相談は事務室にお問い合わせください。

## IV. 出願書類一覧

### 1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、10 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

※記載事項が事実と異なる、あるいは不正がある場合は、出願資格および入学の資格を取り消します。

	書類名	入学試験方式							
		社会人 (一般)	社会人 (企推)	社会人 (自推)	一般	留学生	学内	APU	飛び級
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	△	○	—	—	—
(3)	卒業（見込）証明書 ※中国の大学を卒業（見込み）の者は 8 ページ参照	○	○	○	○	○	○	△	—
(4)	成績証明書	○	○	○	○	○	○	○	○
(5)	エントリーシート	○	○	○	○	○	○	○	○
(6)	出願資格・要件を示す証明書	—	—	○	—	—	○	—	○
(7)	履歴書	○	○	○	△	△	△	△	△
(8)	職務経歴書	○	○	○	△	△	△	△	△
(9)	推薦書	—	○	—	—	—	—	—	—
(10)	日本語能力を示す書類	△	△	△	△	○	—	—	—
(11)	長期履修申請書	△	△	△	—	—	—	—	—
(12)	在職証明書	△	△	△	—	—	—	—	—
(13)	学位授与証明書もしくは学位授与 申請受理証明書	△	—	—	△	△	—	—	—
(14)	教育職員免許状の授与証明書	△	—	—	△	△	—	—	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ必須、—：不要

#### (1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷し、顔写真を貼付したもの

※顔写真：上半身、脱帽、正面向き、背景なしのカラー写真（縦 3cm × 横 2.4cm）

#### (2) 外国籍志願者情報 【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代わるものとして受理します。ただし、卒業（見込）証明書を提出する場合も提出が必要です。以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

- ① 「教育部学历证书电子注册备案表」
- ② 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

- ① 「教育部学籍在线验证报告」
- ② 「Online Verification Report of Student Record」

**A P U**

卒業見込者の場合は出願締切日から遡って3ヶ月以内に発行されたもの

※Ⅱ. 出願資格・要件－**A P U** (2)の場合は不要

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

**学 内**

出願締切日の直近の学期に発行されたもの

**A P U 飛び級**

出願締切日から遡って3ヶ月以内に発行されたもの

(5) エントリーシート 【様式 MBA 1】

(6) 出願資格・要件を示す証明書

**社会人(自薦)**

〈経営管理専攻〉

出願資格・要件－(1)～(6)のいずれかを証明するもの

※出願資格・要件－(1)については成績証明書を提出してください。

※出願資格・要件－(2)～(6)については、コピーで構いません。ただしコピーの場合は原本の提出を求められます。

〈観光マネジメント専攻〉

出願資格・要件(1)～(11)のいずれかを証明するもの

※出願資格・要件－(1)(2)については成績証明書を提出してください。

※出願資格・要件－(3)～(11)については、コピーで構いません。ただしコピーの場合は原本の提出を求められます。

**学 内 飛び級**

CAMPUS WEB の「履修状況確認画面」の①科目一覧、② GPA 一覧を出力したもの

**学 内**

該当者のみ簿記検定合格証書

(7) 履歴書（任意書式）

入学時点で企業・行政等の組織における3年以上の職業経験（NPO 活動などを含む）を有している者のみ

(8) 職務経歴書（任意書式）

入学時点で企業・行政等の組織における3年以上の職業経験（NPO 活動などを含む）を有している者のみ

## (9) 推薦書 【様式 MBA 2】

- ・現在の勤務先の所属長等（経営者の場合は所属する業界団体等の役職者）もしくは本研究科修了生の推薦のある者
  - ・推薦者は、人事担当の責任者でも可
- ※本研究科修了生の推薦については、ビジネスパーソンとしての人物面・能力面および経営管理研究科への熱意があることについての推薦であること
- ※推薦者が厳封してください。

## (10) 日本語能力を示す書類

日本国籍を有しない者のみ以下①または②のいずれか  
 ※ただし、日本の高等教育を卒業（修了）した場合は提出の必要はありません。

- ①日本語能力試験 N1（旧試験制度 1 級）に合格していることを証明できるもの（いずれもコピー可）  
 （「合否結果通知書」・「認定結果及び成績に関する証明書」など）
- ②日本語能力認定書 【様式 GS 2】  
 上記①を提出できない場合のみ  
 ※記入者が厳封してください。

**留学生**

日本語能力試験 N1（旧試験制度 1 級）に合格していることを証明できるもの（いずれもコピー可）  
 （「合否結果通知書」・「認定結果及び成績に関する証明書」など）

## (11) 長期履修申請書 【様式 MBA 3】

長期履修制度による入学を希望する者のみ（※詳細は 12 ページを参照してください）

## (12) 在職証明書（書式自由）

長期履修制度による入学を希望する者のみ（※詳細は 12 ページを参照してください）

## (13) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(2)で出願する場合のみ

## (14) 教育職員免許状の授与証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(10)で出願する場合のみ

**2. 注意事項**

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1) 氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

## V. 出願書類の提出について

### 1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は「Ritsu-Mate」登録のメールアドレス等に連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

### 2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 OIC 独立研究科事務室（経営管理研究科）

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

電話 (072) 665-2101 (直通)

## VI. 選考方法・受験票について

### 1. 選考方法について

#### 一般 留学生

- (1) 選考方法  
書類選考、筆記試験（論述試験）および面接試験
- (2) 試験時間割

入室・説明	第1時限 筆記試験	第2時限 面接試験
9:45	10:00~11:00	13:30~

※面接の順番および時間は試験当日発表

- (3) 試験会場  
立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

#### 社会人(一般) 社会人(推薦) 学内 APU 飛び級

- (1) 選考方法  
書類選考および面接試験
- (2) 試験時間割  
「Ritsu-Mate」にてお知らせします。
- (3) 試験会場  
立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

### 2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『「入学試験要項（研究科共通）」4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。

## VII. 合格発表について

合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。合格者には合格発表日当日に、入学手続に関する案内を発送します。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を OIC 独立研究科事務室（経営管理研究科）へ連絡してください。

入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」 URL

<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/point.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

## Ⅷ. 長期履修制度について

### 1. 「長期履修制度」概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超え、在学年限（4年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを目的とした制度です。

### 2. 申請資格

社会人入学試験（一般）、または社会人入学試験（企業等推薦型・自己推薦型）を受験し、入学時に職業を有する者

### 3. 申請方法

#### (1) 申請書類

##### ① 「長期履修申請書」【様式 MBA 3】

※申請書の「申請理由」にはつぎの内容を記入してください。

- ・長期履修を申請する理由（特に平日夜間、土日の履修を前提として2年で修了することが困難な理由）
- ・長期履修が許可された場合の履修・研究計画

##### ② 在職証明書（書式自由）

- ・勤務先の社印・公印で証明したもの

#### (2) 申請書類の提出について

入学試験出願時に、上記の申請書類を他の出願書類と共に送付してください。

### 4. 審議

提出された書類を基に、研究科教授会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修の許可または不許可を判断します。

### 5. 学費

長期履修が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

※端数処理の関係上、学期ごとに納入する金額の総額が、標準修業年限で納入する授業料総額と異なる場合があります。

※入学金および諸会費は別途納入する必要があります。

例：経営管理研究科（2023年度授業料で算出し、入学金・諸会費は除いた場合）

■標準修業年限（2年）在学する場合 (円)

年次	第1年次		第2年次		合計
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	634,300	634,300	634,300	634,300	2,537,200

■長期履修制度を利用し、3年（6学期）在学する場合

(円)

年次	第1年次		第2年次		第3年次		合計
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	422,900	422,900	422,900	422,900	422,900	422,900	2,537,400

### 6. 長期履修が許可された年限に変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することとします。ただし、やむを得ず許可された年限を変更する必要がある場合は、変更手続きを期日までに行ってください。学費の取り扱いを変更します。

#### ① 長期履修が許可された年限より延長する場合

延長した学期の授業料については、標準修業年限を超過した学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

#### ② 長期履修が許可された年限より短縮する場合

既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入していただくことになります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

## 出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。本学大学院の行う個別審査によって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日（次ページ「5. 審査書類提出期限」参照）までに必要書類を提出してください。また、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査書類提出期限前に OIC 独立研究科事務室（経営管理研究科）に照会してください。

■ 事前の個別審査で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合に、出願可能な入学試験方式および募集するプログラム

- |                         |                               |
|-------------------------|-------------------------------|
| ・ 社会人入学試験（一般）           | ： マネジメントプログラム・観光事業マネジメントプログラム |
| ・ 社会人入学試験（企業等推薦型・自己推薦型） | ： マネジメントプログラム・観光事業マネジメントプログラム |
| ・ 一般入学試験                | ： キャリア形成プログラム・観光事業キャリア形成プログラム |
| ・ 外国人留学生入学試験            | ： キャリア形成プログラム・観光事業キャリア形成プログラム |
- 上記以外はお願いただくことができませんので、ご注意ください。

なお、個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜ではありません。この審査で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められたうえで出願可能な入試方式の出願資格・要件を満たした場合、出願し、入学試験を受験することができます。

### 1. 手続手順

Step1：指定された審査書類提出期限までに OIC 独立研究科事務室（経営管理研究科）に必要書類を提出する。



Step2：審査結果の通知を受け取り、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合は、入学試験要項に基づき出願をする。

### 2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

※日本国籍を有しない者で、合格発表後に在留資格「留学」の新規取得手続が必要な者は、2月実施入学試験の出願はできません（更新あるいは変更手続で取得できる場合は可）。

### 3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・ 専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・ 社会における実務経験や取得した資格等
- ・ 大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・ その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

### 4. 提出書類（全ての書類を一括で提出のこと）

①入学資格個別審査申請書および志望理由書（研究科所定用紙【様式 MBA 4】）

②卒業証明書

出身学校のもの（原本）を提出してください。

【中国の大学を卒業した者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業証明書に代えて、以下 1)、2) の両方を印刷して提出してください。

- 1) 「教育部学历证书电子注册备案表」
- 2) 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

③成績証明書

出願資格にかかわる出身学校のもの（原本）を提出してください。

- ④履歴書（任意書式）※職業経験（NPO 活動などを含む）を有している者のみ
- ⑤職務経歴書（任意書式）※職業経験（NPO 活動などを含む）を有している者のみ
- ⑥資格を有する場合は、その証明書
- ⑦本人の希望により、その他の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。

※個別審査の後、入学試験の出願時において「変更」がなければ、上記「4. 提出書類」のうち、「②③④⑤⑥⑦」の書類はあらためて提出いただく必要はありません。

**5. 審査書類提出期限（各締切日必着）**

【9 月実施入学試験】2023 年 6 月 23 日（金）

【11 月実施入学試験】2023 年 9 月 22 日（金）

【2 月実施入学試験】2023 年 12 月 11 日（月）

〈提出先〉 ※郵送限定。特定記録で送付してください。

〒 567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

立命館大学 OIC 独立研究科事務室

経営管理研究科 入学試験係

**6. 費用**

無料

**7. 審査結果の通知方法・時期**

出願締切日の 1 週間前までに郵送で通知します。

**8. 審査結果の有効範囲・期限**

経営管理研究科 当年度に限り有効とします。

## 出願書類の様式一覧

		様式	ページ
GS	1	外国籍志願者情報	17
	2	日本語能力認定書	19
MBA	1	エントリーシート	21~24
	2	推薦書	25
	3	長期履修申請書	27
	4	入学資格個別審査申請書および志望理由書	29~30





# 外国籍志願者情報 / Application Sheet for Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

\*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

## I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。 / Complete only the sections that apply to you.

A 現在(出願時点)在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。

Currently (at the time of application) I do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of enrollment.

B 現在(出願時点)、在留資格「留学」の在留カードを有している。 / Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card. 現在通っている学校の卒業(または退学)日を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

現在通っている学校の卒業(または退学)予定日 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. ※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/DD/YYYY)
--	--------------

C 現在(出願時点)、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。

Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.

以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.

- 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。 / I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
- 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 / I do not plan to change my status of residence to "Student".

D 現在(出願時点)、特別永住者証明書を有している。 / Currently (at the time of application) I have a Special Permanent Resident Certificate.

### <在留カードのコピー(表裏両面)貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)>

※B、Cに該当する者のみ / Only those who fall under B and C.

<p>表面 / Front of card</p>	<p>裏面 / Back of card</p>
---------------------------	--------------------------

## II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ(特別永住者は提出不要)

\* Only those who have a valid passport at the time of application (except for special permanent residents)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.



## III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。 / Complete only the sections that apply to you.

### 1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

### 2. 兵役 / Military service

開始 / from	(MM/YYYY)	終了 / End	(MM/YYYY)
-----------	-----------	----------	-----------

以上のとおり、相違ありません。 / I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date: (MM/DD/YYYY)

署名 / Signature: \_\_\_\_\_



# 日本語能力認定書

※日本語講師または適当な方に記入を依頼し、記入者により厳封（封筒に本状を封入のうえ、印鑑もしくはサインで封）されたものを提出してください。

志願者氏名： \_\_\_\_\_

	優	良	可	不可
話す力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
聞く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
書く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
読む力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

注：日本語での修学を前提として、熟達程度の  
該当箇所にチェックしてください。

## 評価基準

- 優 — 日本における日常生活、大学での勉学ともに充分こなせる能力を有する。
- 良 — 半年未満の今後の指導で、優レベルの能力を有する可能性がある。
- 可 — 一年未満の今後の指導で、優レベルの能力を有する可能性がある。
- 不可 — 初歩的な能力であり、長期に渡る十分な指導が必要である。

確認方法： \_\_\_\_\_

使用した教科書： \_\_\_\_\_

備考： \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

【記入者】所属： \_\_\_\_\_

役職： \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_

住所： \_\_\_\_\_

署名： \_\_\_\_\_

日付： \_\_\_\_\_

立命館大学  
Ritsumeikan University



















大学記入欄	入試区分		
	受験番号		

経営管理研究科長 殿

## 入学資格個別審査申請書

(自署) 年 月 日

氏名 (漢字)

氏名 (アルファベット)

※漢字・アルファベット両方とも記入してください。

貴学大学院経営管理研究科の入学資格個別審査について、必要書類を添えて申請いたします。

なお、個別審査書類の全ては私が執筆・作成したものであり、内容に虚偽のないことを誓約します。

現 住 所	〒		
電 話 番 号			
E - m a i l			
生 年 月 日	西暦	年	月 日
		現在の年齢	歳
入学資格有無 判定結果送付先	〒		
現在の職業・身分 (○を付けてください)	学生 ・ 社会人 ・ その他 ( )		
在留資格 ※日本国籍を有しない者のみ <input type="checkbox"/> 既に「留学」の在留資格を持っている。 <input type="checkbox"/> 海外に居住していて「留学」の在留資格を持っていないため、合格発表後に新規取得の必要がある。 <input type="checkbox"/> 既に「留学」以外の在留資格を持っている。 ※合格発表後に在留資格「留学」の新規取得手続きが必要な者は、 <u>2月実施入学試験の出願はできません (更新あるいは変更手続きで取得できる場合は可)。</u>			
希望する専攻名	専攻		
希望する入学試験実施時期	年 月 実施		
各種資格、外国語検定試験のスコアなどを、取得年月日とともに記入してください。			
・資格名	取得年月日		

※日本語で記述してください。

※手書きの場合は、黒または青色のペンを使って記述してください。

## 志望理由書(入学資格個別審査用)

受験番号  
(記入不要)

フリガナ  
氏名